

香川県立東山魁夷せとうち美術館では、年間4回のテーマ作品展と2回の特別展を行います。テーマ作品展は、魁夷の版画作品を中心とする所蔵品から、季節や取材地などのテーマに基づいて作品を選び紹介するものです。

Kagawa Prefectural Higashiyama Kaii Setouchi Art Museum offers four times Exhibitions (from museum collections) and two times Special Exhibitions on a year.

■ 観覧料 Admission Fee

	一般 Adults	20名以上の団体料金 group rates for 20 and more
春・秋の特別展 Special Exhibitions	620円 (yen)	490円 (yen)
テーマ作品展 Exhibitions from Museum Collections	310円 (yen)	240円 (yen)

※高校生以下、満65歳以上の方、障害者手帳をお持ちの方は無料 (当館受付にて証明書等をご提示ください)

※2023年5月18日(国際博物館の日)は無料

\*Free entry to high/junior high/elementary school students.

\*Free entry for senior visitors aged 65 and over.

Please show proof of age (driver's license, passport, etc.) at the ticket office.

\*Free admission on May 18, 2023. (To celebrate International Museum Day.)

■ 開館時間

午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)  
Open 9:00AM-5:00PM [Last entry 4:30PM]

■ 休館日

月曜日 (休日の場合は開館、翌日火曜日が休館)

年末年始 (2023年12月27日～2024年1月1日)

展示替えのための休館日

・2023年4月10日～14日 ・6月5日～7日

・7月24日～25日 ・9月11日～15日

・11月6日～9日 ・2024年1月22日～24日

※7月26日～9月3日の期間は休館日なし

Closed

Monday [Tuesday, when Monday is a national holiday]  
Year-End and New Year [Dec.27-Jan.1]

Exhibition changing periods

[Apr.10-14, Jun.5-7, Jul.24-25, Sep.11-15, Nov.6-9 2023, Jan.22-24 2024]

※Open every day [Jul.26-Sep.3 2023]

■ ラウンジ・カフェ

四国八十八景選定

瀬戸内海に浮かぶ魁夷の祖父が生まれ育った櫃石島を眺望することができます。

カフェ営業時間 / 午前9時30分～午後4時30分 (午後4時オーダーストップ)

Lounge/Café

Refreshments are available at Lounge and Café with a splendid view of Hitsuishijima Island in the Seto Inland Sea, where the grandfather of Kaii was born and brought up.

9:30AM-4:30PM [Last order 4:00PM]

■ ミュージアムショップ

当館が所蔵する作品の絵はがきや額絵、便箋、マグカップなどオリジナルグッズを販売しています。

The Museum Shop offers a variety of items that have been made based on the museum collections. Souvenirs on sale here include postcards, mugs, etc.

春の特別展 Special Spring Exhibition

1・2階展示室 1st/2nd Floor

2023年 4月15日(土)～6月4日(日)

「京の百景」展

時代とともに移りゆく京都の姿を後世に伝えようと、1971(昭和46)年から2年をかけて京都府が制作委嘱した「京の百景」。京都を8つの地区に分け、京都画壇を代表する画家たちの筆が、文化と自然にあふれた京都の風物や景色を日本画に描きとどめています。本展では春の情景を描いた作品など37点を特に選りすぐり、紹介します。街、山、海へと旅するように、50年の時を超えた多彩な京都をぜひご覧ください。

秋野不矩「平安神宮」



(L) AKINO Fuku "The Heian Shrine"

小野竹喬「鴨川夜景」



(R) ONO Chikkyo "View of the Kamo River at Night"

いずれも1973年作 京都府蔵(京都府京都文化博物館管理)

第1期テーマ作品展

Exhibition from museum collections 1

2023年 6月8日(木)～7月23日(日)

風景に息づく一白の輝き

草原に佇む白馬や、高原の白樺。白く浮かび上がる滝の流れなど、風景の中に描かれた白のイメージをテーマに作品を選び紹介します。生命の輝きと自然の息吹を感じる、清浄感あふれる魁夷の風景画をお楽しみください。

1・2階展示室 1st/2nd Floor

夕風(朝涼) (絹本彩色)  
Evening Calm (Cool of the Morning)



夕静寂(リトグラフ)  
Evening Silence



第2期テーマ作品展

Exhibition from museum collections 2

2023年 7月26日(水)～9月10日(日)

生誕115年記念

風景は心の鏡—東山魁夷からのメッセージ

「風景は心の鏡である。」とは魁夷の言葉。風景は人の心の反映であり、心によって見え方は変わり、風景が心を変えらるることも考えられます。初期から晩年にいたる画業にふれ、改めて魁夷の風景画を自らの心に映してみませんか。

1・2階展示室 1st/2nd Floor

月宵(絹本彩色)  
Moonlit Evening



道(リトグラフ)  
Road



秋の特別展 Special Autumn Exhibition

1・2階展示室 1st/2nd Floor

2023年 9月16日(土)～11月5日(日)

魁夷が旅した北欧の風景と、暮らしのデザイン

1962(昭和37)年春、魁夷は北欧4か国を約3か月かけて旅しました。帰国後に魁夷が手がけた絵画や随筆などの作品には、北欧の豊かな自然と人々の暮らす街の風景が表されています。本展では、北欧を題材にした魁夷の作品とともに、今年開館50周年を迎える瀬戸内海歴史民俗資料館の収蔵品から、JETRO(日本貿易振興会)が1960年代に収集したデザイン製品のうち北欧の器などを紹介します。自然と暮らしに寄り添う作品をお楽しみください。



片手鍋: Esteri Tomula/Kaj Franck "Neptun" Finel (Finland)  
ソーサー: Stig Lindberg "Adam" Gustavberg (Sweden)  
コーヒーポット: Arne Jacobsen "Cylinder-line" Stelton (Denmark)



Antique Shop in Odense

「東山魁夷「北政紀行 古き町にて」より「オーデンゼの古道具屋」(リトグラフ)」

第3期テーマ作品展

Exhibition from museum collections 3

2023年 11月10日(金)～2024年 1月21日(日)

東洋の風景—四季の彩と山水憧憬

魁夷の風景画の中から、日本と中国を描いた作品を選び紹介します。四季折々の豊かな色彩や、水墨や単色を用いたモノトーン表現が、湿潤な大気や深い静寂、悠久の時の流れを感じさせ、風土の趣を伝えてくれます。

1・2階展示室 1st/2nd Floor

緑溪(麻布彩色)  
Green Ravine



室住暮雪(木版画)  
Snow/Dusk in Muro



第4期テーマ作品展

Exhibition from museum collections 4

2024年 1月25日(木)～4月7日(日)

西洋の風景—追憶の町と山湖礼讃

ドイツ留学や北欧スケッチ旅行を通して、異国にありながら魁夷の身にしみたのは懐かしさ。親しみと安らぎを感じる風景に出会い、若き日の記憶と旅の思い出を胸に温めて描いた、ヨーロッパの風景を紹介します。

1・2階展示室 1st/2nd Floor

ウッペサル風景(紙本彩色)  
Uppsala Landscape



緑湖(ウッペサル)  
Green Lake

